

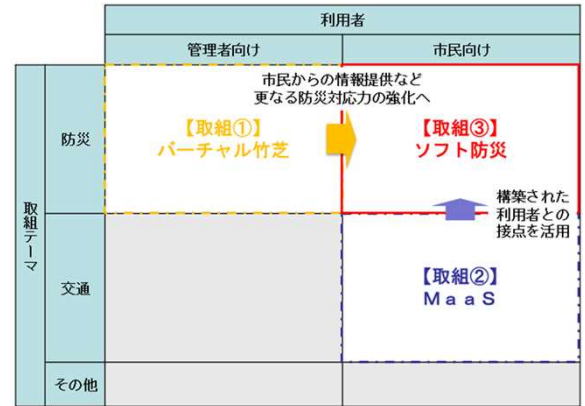
Smart City Takeshiba 実行計画（東京都港区）

地域の様々な独自データを収集・連携し、3D都市モデル（バーチャル竹芝）でのシミュレーションや、「交通（MaaS）」、「防災」など複数分野のサービス展開モデルを構築することで、市民参加型まちづくりによる地域課題解決の実現を目指す。

- ### 目標
- 地域防災指標：
 - バーチャル竹芝の避難シミュレーションの活用事例(訓練) 年2件
 - 竹芝エリアマネジメントLINE ユーザー認知度 70% など
 - 交通(MaaS)：
 - モビリティ連携数 5件、サービス連携施設数 6施設 など

取組概要

竹芝地区内に設置したセンサー等の都市OSから収集されるエリア独自のデータを取り込み、3D都市モデルで人流シミュレーション等が可能なバーチャル竹芝や、エリアマネジメント公式LINEと連携した交通(MaaS)・ソフト防災サービスを整備することで、地域活動や合意形成のツールとしてまちづくり活動に活用。

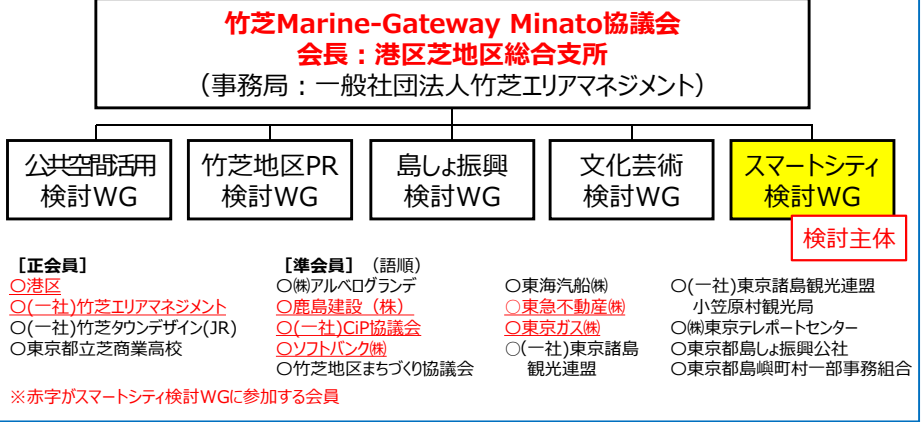


将来像

バーチャル竹芝やエリア独自のデータを連携・利活用した複数分野のサービスを展開し、市民参加型まちづくりを実現



体制



スケジュール

